

SGI® InfiniteStorage TP9300 Storage Array

特長

- ・ 4つの2Gbファイバチャネル・ホストポート
- ・ 最大400MB/秒のI/Oパフォーマンス
- ・ 4 - 112 台のディスクドライブ
- ・ IRIX®, Windows®, Linux®, UNIX®対応のマルチOSサポート
- ・ TP9500と同様の使い易いストレージ・マネジメント機能を採用
- ・ データコンバージョン不要の簡易なTP9500アップグレード対応



スケーラブルなネットワーク・ストレージ・プラットフォーム

SGI® InfiniteStorage TP9300 (TP9300)は、ネイティブ2Gb ファイバチャネルのストレージシステムで、ビジネスクリティカルなストレージ・マネジメント機能およびネットワーク接続ストレージを必要とするアプリケーションに対し最適な設計となっています。このミッドレンジ・ストレージアレイのモジュール式デザインは、必要十分なエントリーレベル構成にすることで価格を抑え、またお客様のニーズに応じてファイバチャネル技術を用いたストレージ・エリア・ネットワーク (SAN) へ容易に拡張することができます。

ビジネスクリティカルなデータを管理する幅広いソフトウェア機能

SGI® TPSSM (Total Performance Storage Software Manager)は、TP9300 ストレージシステムのあらゆる機能をGUIベースで管理する直観的なインターフェースを提供します。システム構成、拡張、ソフトウェアのオンライン・アップグレードは、システムをダウンさせたりシステムI/Oを中断せずに行うことができます。TP9300は、データ破損を保護するパリティ・チェックやデータ・スクラビングをバックグラウンドで実行するオプション機能として提供します。ソフトウェアのオプション機能には、単一ストレージでのアプリケーション統合を可能にするマルチOSに対応のパーティショニング、ボリューム・コピー、リモート・ボリューム・ミラーリング、ポイント・インタイム・データコピーなどのデータ保護機能があります。

将来を見据えた投資保護

手軽なミッドレンジのストレージアレイとして設計されたSGI TP9300 は、将来的にシステムを拡張した場合に必要なハイパフォーマンス・ストレージ製品のSGI® InfiniteStorage TP9500 (TP9500)ストレージアレイと同じソフトウェアを実装し、ヘテロジニアス(異機種混在)環境のホストをサポートしています。モジュラー・アーキテクチャにより、現在TP9300を導入しているお客様でも将来的にはコントローラをアップグレードするだけでTP9500のパフォーマンスとストレージ容量へ容易にアップグレードすることが可能です。この2つのシステムが同一のデータフォーマットを採用することで、アップグレードの際にデータをリフォーマットする手間を解消します。

ストレージ拡張に伴うプロダクティビティの向上

TP9300システムが装備する4つの200MB/秒ホストチャネルは、2つのデュアル・パスでDASを構築し、高バンド幅のスループットを実現します。または、4つのパス全てをヘテロジニアスなファイバチャネルSANへ接続することも可能です。TP9300は、ハイパフォーマンスなSAN環境におけるデータ共有ソリューションとしてSGI® InfiniteStorage CXFS®共有ファイルシステムでI/Oのボトルネックを解消し、プロダクティビティの向上とワークフローの最適化をはかります。

モジュールと構成—エコノミーとスケーラビリティを付加

TP9300は、最小構成で4ドライブから搭載し、最大構成で112ドライブまで拡張可能となっています。複数のTP9300をラックマウントする構成では、ラック1台あたり24TB以上のデータを格納することができます。設置スペースの限られたワークグループ環境では、オプションでデスクサイド・タワー型のTP9300システムを構成することが可能です。

ヘテロジニアスな環境のマルチOSサポート

TP9300のダイナミック・マルチパッシング・フェイルオーバー機能は、XFS®およびCXFSファイルシステムを使用したDAS、SAN 構成で標準サポートされます。オプションとしてWindows、32ビット/64ビット版Linux、UNIXプラットフォームをサポートし、お客様が抱えるIT インフラおよびデータセンターのあらゆるニーズに応えます。



SGI® InfiniteStorage TP9300 Storage Array

SGI InfiniteStorage TP9300 Storage Array システム仕様

基本システム <ul style="list-style-type: none">・モデル TP9300 デュアルコントローラ・コントローラ デュアルアクティブ 2Gb RAID・RAID レベル 0, 1, 1+0, 3, 5・キャッシュ コントローラあたり 256MB またはコントローラあたり 1GB・キャッシュバックアップ 最大7日間・LUN パーティションあたり最大 256・LUN 最大値 TP9300 あたり 1,024 (オプション製品のパーティショニング S/W が必要)・ボリュームグループ RAID 5 グループは最大 30 ドライブ (29+1)・ストライピングサイズ 16、32、64、128、256・グローバル・ホットスピア TP9300 あたり最大 15 ディスクドライブ・デスクサイド・パッケージ タワー・コンフィギュレーション、14 ドライブをサポート・冗長・ホットスワップ対応 FC ドライブ、冷却ファン、電源装置、ESM(Environmental Services Modules)・リモート管理 2つのイーサネット・ポートによるリモート管理・システム診断 2つの RS-232 ポートによるシステム診断・データ整合性 バックグラウンド・パリティスキャンおよびデータ・スクラビング	ソフトウェア管理ツール <ul style="list-style-type: none">・ SGI TPSSM (標準装備)・ SGI InfiniteStorage TP9500 と同一のソフトウェア管理機能・ ダイナミック RAID レベル・マイグレーション・ ダイナミック・セグメントサイズ・マイグレーション・ ダイナミック・デフラグメンテーション・ ILA (Immediate LUN availability)・ パフォーマンス・モニタ・ 統合ファームウェア・アップグレード・ TP9500 と共通の管理インタフェース アレイ・ソフトウェア (オプション) <ul style="list-style-type: none">・パーティショニング TP9300S あたり最大 64 パーティション・ボリュームコピー ボリューム間のデータコピー機能、データマイグレーションおよびバックアップのサポート・スナップショット ボリュームイメージのポイント・イン・タイム・データコピー機能・リモート・ボリューム災害復旧に最適なボリュームデータのリモートミラーリング ート複製を同期処理 ホスト・ソフトウェア <ul style="list-style-type: none">・XVM SGI システム対応ボリュームマネージャ；パフォーマンスと優れたデータ管理を実現する論理データ構造を実装した仮想アーキテクチャ・XFS SGIIRIX、Linux システム対応のハイパフォーマンス 64 ビット・ジャーナルファイルシステム ホスト・ソフトウェア (オプション) <ul style="list-style-type: none">・XVM Plex ミラーリング・XVM Snapshot ファイルシステム・ベースでデータのポイントインタイム・スナップショットを作成；膨大なデータのファイルシステムでもシステム全体を 1 つのスナップショットとしてコピーヘテロジニアスな SAN 対応共有ファイルシステム；複数のヘテロジニアスなシステムから共有された単一のスケーラブルなファイルシステムへ、データを複製する必要なくダイレクトにアクセス可能・CXFS データ・ライフサイクル管理ポリシー自動化ソフトウェア；ストレージ・デバイス間のデータの移動を自動化し、情報システム総合コスト (TCO) を最大限に削減；また、時間とともに変化するデータ価値に対応した適切なデータ管理を実現	寸法と重量 <p>ベース・エンクロージャ</p> <ul style="list-style-type: none">・幅 48.2cm・奥行き 57.6cm・高さ 13.3cm (3U)・重量 40.4kg <p>ラック</p> <ul style="list-style-type: none">・幅 56.0cm・奥行き 91.4cm・高さ 183.0cm (38U)・重量 606kg (ドライブ搭載時) 121kg (ラックのみ) ストレージ容量 <p>ファイバチャネルディスクドライブ</p> <ul style="list-style-type: none">・ 73GB 15,000RPM ドライブ・ 146GB 15,000RPM ドライブ・ 300GB 10,000RPM ドライブ <p>ドライブ数</p> <ul style="list-style-type: none">・最少構成 エンクロージャあたり 4 ドライブ・最大構成 112 ドライブ (ベース+7 ドライブエンクロージャ)・最大拡張 7 x ドライブエンクロージャ・エンクロージャあたり 4-14 ドライブ・ラックあたり 最大 168 ドライブ (マルチ TP9300 システム) <p>エンクロージャ数</p> <ul style="list-style-type: none">・ラックあたり 最大 12 エンクロージャ 動作環境 <ul style="list-style-type: none">・温度 (動作時)： +10°C- +40°C・相対湿度 (動作時)： 20%-80% 結露なし・入力電源<ul style="list-style-type: none">- ラック (TP9300 および TP9500)：二重化電源入力、電圧 (ラック) 180 ~ 257VAC (単相)、周波数 50/60Hz- エンクロージャ (TP9300)：120/220VAC、50/60Hz、15A・電源コネクタ形状<ul style="list-style-type: none">ラック (TP9300 および TP9500)：NEMA L6-30R (二系統受電)エンクロージャ (TP9300)：NEMA5-15R (二系統受電)・安全性規格<ul style="list-style-type: none">UL 1950CSA 22.2 No950IEC950EN60950 電磁波排出規程 <ul style="list-style-type: none">FCC Class AVCC Class 1EN55022Class AEN550082-1、IEC801-2、IEC801-3、IEC801-4
ホスト・インタフェース <ul style="list-style-type: none">・ 4 つの 2Gb ファイバチャネル・ホストチャネル、各チャネルは 200MB/秒スループット、FC-AL または FC-SW 接続・ 4 つの光 LC コネクタ (ホストチャネルあたり 1 つ)・ コマンド・タグを最大 256 まで配列可能		
メディア・インタフェース <ul style="list-style-type: none">・ 2 つの 2Gb ファイバチャネル・ドライブチャネル、各チャネルは 200MB/秒スループット・ 2 つの光 LC コネクタ (コントローラあたり 1 つ)・ メディアへのスループットはトータルで 400MB/秒		
サポートホスト <ul style="list-style-type: none">・ AIX®, IRIX®, Windows® 2000、Windows Server™ 2003、Windows® XP、HP-UX®, Linux®, Solaris™、NewWare® 6		

©2005 SGI Japan, Ltd. All rights reserved. 仕様は予告なしに変更される場合があります。Silicon Graphics、SGI、IRIX、CXFS、SGIのロゴマーク、およびSGIのキューブは日本SGI株式会社の登録商標です。The Source of Innovation and Discoveryは米Silicon Graphics, Inc.の商標です。Windows、およびWindows NTはMicrosoft Corporationの登録商標です。LinuxはLinus Torvalds氏の登録商標です。SolarisはSun Microsystems, Inc.の商標です。このデータシートの中であげられたその他の商標については商標の所有者に所有権が属しています。(10/2005)

日本SGI株式会社

〒150-6031 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー31階
TEL : 0120-161-086 FAX : 0120-161-087 <http://www.sgi.co.jp>

本社 TEL : 03-5488-1811 (大代表) FAX : 03-5420-7201
西日本支社 TEL : 06-6343-6700 (代表) FAX : 06-6343-6713
中部支社 TEL : 0565-35-2561 (代表) FAX : 0565-35-2189
つくば・東北事業所 TEL : 029-858-1551 (代表) FAX : 029-858-1071
東北営業所 TEL : 022-221-2301 (代表) FAX : 022-221-2304
テクニカルサポートセンター
横浜ラーニングセンター TEL : 045-682-3700 (代表) FAX : 045-682-0850